

Vories
cure&care



ヴォーリス
だより

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
周防正史
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>

2014年(平成26年)8月1日 第86号

在宅療養支援病院取得に向けて

院長 周防正史



梅雨もまだ明けぬ7月に大きな台風が発生しました。昨年の台風による水没被害の記憶が、生々しくよぎりました。下水路は改修しており、雨も大ぶりにならずに過ぎましたが、自然の脅威には安心できません。自然の豊かな北之庄の里ですが、自然災害も豊かでは困ったものです。電子カルテ稼働から2年を過ぎました。今まで大過なく稼働してくれていたのですが、急にネットワークがダウンしました。一棟改修の影響が出たのでしょうか、外来中で多くの患者さんに迷惑をかけました。幸いに40分ほどで当面の復旧はできたものの、電子機器停止による業務停止は貴重な経験でした。すでに紙カルテの時代を知らない職員もあり、自然災害ともども普段の対策、訓練の重要性を痛感しました。

平成26年度診療報酬改定において、「地域包括ケア病床」が新設されました。現在当院で運用している亜急性期病床に替わる役目をはたす病床となります。亜急性期病床は9月をもって終了となります。期限までに病床変更の申請をするべく準備をしています。地域包括ケア病床に求められているものは、急性期病院から在宅支援目的の転院、在宅療養中の患者さんの緊急受け入れです。肺炎や外科術後などの状態で在宅支援が必要な患者さんに、リハビリを行い、日常生活が可能になるように支援する病床として、また在宅療養中に療養継続が困難になった患者さんの引受先として位置づけられています。当該病棟の基準のひとつに「在宅療養支援病院の取得」があります。今皆さんをお願いして算定しているDPCデータ加算は、在宅療養支援病院取得のための条件です。往診医の確保や連絡体制の構築などクリアしなければならない課題は山積です。しかし地域医療の基幹病院として存続するためには、必要不可欠な課題です。

当院に受診される患者さんの高齢化に伴い、外来や病棟で認知症患者さんの対応が必須となってきました。認知症患者さんの交通事故、詐欺被害、失踪、引きこもり、孤独死などは、社会問題化してきています。さらに、認知症患者の介護のために、家族が介護に係らなければならなくなり、介護離職による社会資源消失も看過できない状態になってきています。現在認知症対策として、早期発見や介護の対策はなされていますが、社会問題を引き起こす周辺症状対策は、実効性のあるものになっていません。肺炎で入院された患者さんが、夜間に興奮し、せん妄状態になっても、抑制や鎮静剤の投与、家族の協力を依頼することしかできないのが現状です。家族の協力が得られない場合も少なからずあり、治療を受ける権利を確保することが困難なことがたびたび遭遇します。地域の高齢者を支える病院としての役目、そしてそれに応える病院の姿はどのような形でしょうか。高齢者が安心して住める近江八幡を支えるのは私たちの企業でしかないという思いを胸に、病院の在り方を一つ一つ検証しながら先に進んで行くしかないようです。

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

今
月
の
聖
句

それから、群衆を弟子たちと共に呼び寄せて言われた。「わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」

新約聖書 マルコによる福音書 8章34節



チャプレン 安部 勉

「幸せ」は人それぞれの価値観があります。成功すること、豊かになること、友達がいっぱいいること、健康…もっともっと「幸せ」ってあるように思っています。何気ない笑顔、子供の成長を喜ぶ親の気持ちなどその光景だけでも「幸せ」を感じます。

聖書ではイエス様によって招かれ「神の国」を宣べ伝える働きに協力者として弟子たちが招かれました。彼らはいったいイエス様に従って生きることをどのように考えていたのでしょうか。密かに「成功」を願っていたかもしれません。この世の王様以上の権威を得られるかもしれない、と。ローマの役人を見ていれば、また律法を振りかざし威張っている人々を見ていれば「いつか、自分も」と思っても不思議ではありません。そのような権威をイエス様は持っている、だから私も、と。

そのような弟子の思いを見抜いてかイエス様は弟子たちに言われたのが今月の聖書の言葉。その一部分ですが。

イエス様は自らが苦しみを受け、みんなから排除されること、殺されること、そして三日後に復活されることを弟子たちに告げました。聖書ではイエス様の訴えをペトロが遮ろうとした、とあります。

のけ者にされ、殺される人に従うことなんて受け入れられない、とペテロは思ったのでしょうか。

でも、イエス様は続けて言われました。「わたしの後に従いたいものは、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」と。

イエス様の言われること、「神様に従うこと」とは、健康が保たれることとかお金持ちになることが約束されることではありません。想像すらできない出来事に直面することもあるでしょう。苦しみ、痛み、悲しみを受け止めなければならない現実の後悔や失望さえ覚えるかもしれません。諦めを覚え立ち尽くすしかないような日々を送ることもあるかもしれません。

でもイエス様はこう言われました。「自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのため、また福音のために命を失う者はそれを救うのである。」

イエス様が私たちに約束されたのは「永遠の命」でした。

この世のどんな価値と比較しても比べ物にならない高価な「幸せ」。

イエス様はその「高価な幸せ」を私たちに惜しむことなく注いでくださるのです。



お薬三二知識(第6回)

お薬情報



脱法ハーブについて

脱法ハーブの使用による事故がテレビや新聞で相次いで報道されています。

脱法ハーブとは何を意味するのか、普通のハーブとどのように異なるのでしょうか？

普通のハーブとして、ハーブはラテン語で「草」という意味があり、食用やポプリとして香りを利用したり、お茶として利用する場合が通常の使用方法です。

しかし、ハーブの中には、薬効が強いものがあります。

日本では、薬事法で規制されないハーブは健康食品として販売されているものがありますが、医薬品との相互作用がある場合もあり注意が必要です。

健康食品は、購入時説明を受けられる薬局等、薬剤師が配置されているお店で購入しましょう。妊娠中の摂取に対して安全性が確立していない物が多いため注意が必要です。

向精神作用があるものが「脱法ハーブ」と呼ばれています。

脱法ハーブとは、脱法ドラッグの一種で、合成力

ンナビノイドを含有する化合物であり有名な製品は「スパイス」で英語圏では単に、偽大麻、K2（ケーツー）とも呼ばれる。

合成カンナビノイドは、大麻の薬理成分であるテトラヒドロカンナビノール（THC）の効果を模倣し、カンナビノイド受容体に対して作用します。未だ法律で取り締まりができない THC の類縁体を含有することから合法ハーブとも呼ばれる。ただし、我が国では、厚生労働省による包括的な規制が進み、有害な作用をもつ合成カンナビノイドは法律で規制されつつあります。覚せい剤や GHB、LSD、DMT といった幻覚剤などの類似物質が主に利用されるようになってきています。

「脱法ハーブ」は乾燥植物に大麻に似た作用がある薬物を混ぜ込んで作ったものです。

大麻などの規制薬物より毒性が高い可能性があり、含有量が異なり体に対する影響が分からず危険です。依存性があるので使用を避けてください。



ヘルシークッキング 8月

豚キムチフライ



エネルギー 326kcal タンパク質20g 脂質21.6g (1人分)

<材料>2人分

・豚ロース薄切り肉	4枚
・キムチ	80g
・サヤインゲン	4本
・大葉	4枚
・スライスチーズ(とろけるタイプ)	2枚
・卵	1個
・塩・こしょう	適量
・小麦粉・パン粉	適量
・揚げ油	適量

<作り方>

- ① キムチはペーパータオルで水気を拭き取る。スライスチーズは半分に切る。
- ② サヤインゲンはさっと塩茹でし、ざるに広げて塩をふる。冷めたら豚肉の幅に合わせた長さに切る。
- ③ バットに豚肉を1枚ずつ広げ、塩、こしょうを振る。大葉、キムチ、スライスチーズ、サヤインゲンの順にのせ、端から巻く。
- ④ ③に小麦粉、卵、パン粉の順につけ、中温の油で揚げる。余分な油を切り、半分に切って盛り付ける。

日本の夏は蒸し暑く、体調を崩しやすい季節です。「食欲がない」「疲れがとれない」「やる気が出ない」など夏バテの症状に苦しんでいませんか？でも夏バテの起こる仕組みを知り、しっかり予防して、この夏を元気に乗り切りましょう！

夏バテは、暑さによって体温が上昇しすぎるのを防ぐために、多量の汗をかき、その汗と一緒に水分、ミネラルも出て行ってしまい、水分補給を怠ると脱水症状など体に異常が起こりやすい状態を作ってしまいます。また暑さによって食べ物を消化するのに必要な「消化酵素」の分泌も低下し、食欲がなくなる原因になっています。これらに睡眠不足などが加わると「夏バテ」の症状が引き起こされてしまうのです。では予防するには食事面において、どのようなこと気をつければよいのでしょうか。「バランス良く」は基本ですが、中でもエネルギーや老廃物の代謝にかかわるビタミンB群をしっかり補給することが大事です。

その際に、にんにく、ねぎ、ニラなどに多く含まれる「アリシン」という成分と一緒に摂るとさらに効果的です。豚肉には疲労回復効果のあるビタミンB1が豊富。またキムチにつけ込まれたニンニクのアリシン。さらにサヤインゲンは別名「三度豆」といわれ温暖な地域では年3回収穫出来るためビタミンB群も多く含まれます。また疲労回復効果が期待できるアスパラギン酸も含まれ、相性も良い1品です。夏バテ防止にぜひ、作ってみて下さい。カロリーが少し気になる方は、豚肉の部位をロースからモモ(赤身)にかえてどうぞ。

健康について

3病棟 上村 智也



今回、「健康について」というテーマでの原稿作成のお話をいただきましたが、私自身、今までかなり不健康な生活を送ってきた人間です。

偉そうに「健康」について語れることは何もないので、最近私が始めたこととお話したいと思います。

まずは、禁煙です。十数年ほぼ毎日吸ってきたタバコですが、今年の四月からやめました。

実は7月末に子供が生まれる予定で、男の子2人の父になります。

タバコを吸ってきたことで、周りの人に不快な思いをさせてきたことも多々あったと思います。家族にも不快な思いをさせたくなく、それに自分自身も「健康でいたい」「いつまでも強い父・夫でいたい」という想いが強くなったからです。

しかし、禁煙できるか不安で、ふと「吸いたいな～」と思い出してしまっこともありますが、今のところ、何

とか成功しているのですが、このまま継続していきたいと思っています。

次は、食生活です。結婚してからは少しマシになりましたが、本当に今まで不健康な食生活を送ってきました。基本朝食は採らず、食べる物と言えは、脂っこい物やジャンクフードなどばかり。

野菜などはほとんど採ることはありませんでした。30代になり、「これではだめだ」ということで、少しずつですが朝食を採り、野菜中心の食生活に移行していけるよう努力しています。

以上、大したことはありませんが、私が最近始めて続けていこうと思っていることです。

あとは、家族や職場の同僚・先輩・後輩・友人など、良い人間関係を築いていくことでの精神的な健康も大切にしていければと思います。



在宅サービス部門だより

～緑豊かなヴォーリス～

ホームヘルパーステーション 村松 知子



新緑も目に鮮やかになってきており、時折の雨がさらに緑を味い深いものとしてくれる季節となりました。昨年の4月からヴォーリスにお世話になりはじめ、駐車場から山沿いの道を歩き、ヘルパーステーションに出勤しています。通いなれた道なのですが、その日はヴォーリスの自然が豊かできれいなものであることに改めて感心していました。

先日、居宅の方と一緒に病院周囲の清掃に回りました。清掃と言ってもゴミを集めていくといった類のものですが、ゴム手袋をつけ、意気揚々と出かけて行きましたが、ゴミなどほとんどありません。行動の目的が『ゴミ集め』であったため、何とかしてゴミを見つけたいと必死になって探しました。しかし見つけたのは、たばこの吸い殻数本、新聞の切れ端、発泡スチロールの欠片くらいなものでした。ゴミ集めに行くとゴミがないとは、目的がゴミ集めであったため、少し残念なような気もしますが、ゴミがないってことはなんと立派な病院でしょう。不特定多数の人が利用する場所であり、しかも敷地も広大になっているにも関わらず、ゴミがないのです。

これは、清掃の職員さんが尽力して下さることや、ヴォーリス利用者がきれいに利用して下さっていること、職員がいつも気を付けておられるからではないでしょうか。

今この美しい緑がみられ、さわやかな風を心地いいと感じられるのは、みんなの意志と行動に基づいていることに気づきました。そして私たち職員が感じている心地良さはきっと、ヴォーリスを利用されている方、入院中の方やその家族を癒し、希望を与えていることでしょう。

もし、この環境の中に缶の潰れたものや、お菓子の袋があればどうでしょう。新緑を美しいと感じ愛でていたり、心地良い風を感じている中、無造作に捨てられている缶から異臭が漂えば、げんなりし、その行為自体が不潔であったかのようにさえ感じるかもしれません。

入院や入所では季節を肌で感じるのが困難になりやすかったり、また仕事に追われていると五感を使って季節を感じる暇さえなかったりしますが、本来ひとは変わりゆく季節を感じ、その季節と共に生きてきたはずで。

私は今ヴォーリスの緑に癒され、風を感じている。その風は健康なひとをより健やかに、日々悩み苦しんでいる人の凝り固まった心と体を溶きほぐし、解放してくれる。

こんな素敵なおことは無い。自然の力を自分の中に注ぎ込める環境を、それを守っている人たちに感謝です。

報告1 偲ぶ会に参加して

ホスピス 竹内 智美



6月14日(土)グリーンホテルYes近江八幡で偲ぶ会を開催し、多数のご遺族がご参加くださいました。私も今回、遺族係として初めて参加させていただきました。ご遺族同士は初対面でありながら、すぐに打ち解け、それぞれ色々な心の中を語って下さいました。辛かった思い出や楽しかった思い出など話される中で、自分の気持ちを整理されたり、お互いに癒し、癒されておられる場面が見られました。スタッフにとっても、ご遺族と関わる貴重な時間で、皆さんが今どんな想いで、どのように生活しておられるのか伺うことができました。

涙あり、時には笑顔ありの偲ぶ会でしたが、その中で上映している『一粒の種』というDVDを見ておられるご遺族の表情は印象的でした。上映が始まると、ご遺族はもちろん、スタッフ達も涙してしまう程に、今までの想いを巡らせているような面持ちで

た。内容は終焉を迎えようとする、ある男性が看護師に託した言葉が元となっているものなのですが、絶望や無念な思いなどでは決してありません。自分を支え慈しんでくれた人達への深い愛情や、もう一度会えるという思いが綴られています。『一粒の種』に込められたその想いが、会場のご遺族やスタッフに伝わったのだと感じました。

準備などで大変なこともたくさんありましたが、故人のことを語り、そのいのちのバトンが繋がれていることが感じられる貴重な時間を過ごさせて頂けたことを嬉しく思います。ご遺族の生の声を聞かせて頂き、涙しながらも心温まる一日を過ごさせて頂きました。偲ぶ会での皆さんの想いを、またより良い看護に活かしていけるように今後も頑張っていきたいと思っております。

報告2 ヴォーリス建築を巡る韓国2泊3日の旅

リハビリテーション科 酒井 英志



今回、ヴォーリス没後50周年記念事業として企画された「ヴォーリス建築を巡る韓国2泊3日の旅」に研修参加する機会を頂いた。3日間の研修のなかで①鉄原第一教会、②梨花女子大学校の見学内容を中心にご報告させていただきます。

① 鉄原第一教会

1936年に地下1階、地上3階で建築された教会は、ソウルより車で約2時間の韓国最北端の町、鉄原にあり、北緯38度線よりも更に北部に位置する。現在は、朝鮮戦争時代に破壊され、教会のごく一部だけが、遺跡として残っており(登録文化財)、残念ながらヴォーリスの建築様式の全容は見ることはできない。しかし、教会の一部をみてもその当時においては非常に大きく立派な教会であった事は推察することができた。今回の研修には予定されておりませんが、この教会を管理されておられる牧師によりこの教会にまつわる歴史や破壊される前の写真や模型を見せて頂いた。改めてヴォーリス建築のすばらしさとその時代に鉄原地域にお

る中心的なキリスト教会であったことが感じさせられました。

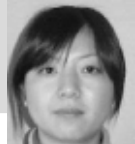
② 梨花女子大学校

ソウルの中心部、西大門にある。約2万人の女学生が学んでおり、広大なキャンパスのなかに、本館・体育館はじめ多くのヴォーリス建築がありました。これらは、いわゆる馴染みのあるヴォーリス建築であったが、約70年もの間に大切に利用されていることに驚かされた。キャンパスの中には、すばらしい近代建築校舎もあるが、これらの近代建築とともに共存していることが印象的でありました。古いものは破壊し、新しいものを建設するといった考えは、時に大切な文化や歴史も失くしてしまう恐れがあることも感じさせられました。ただただ圧倒される近代建築のなかにあるからこそ、何十年もたたずんでいるヴォーリス建築が色濃く目に映ったことが今回の研修旅行の良い思い出となりました。

最後に今回の研修を企画された近江兄弟社学園、名鉄観光、関係者の皆様方に感謝申し上げます。

報告3 里モニター分科会開催について

リハビリテーション科 森田 恵



今年度からモニター委員に選任されました。初めてのことでどんな役割があるのか、規定集を確認しました。

規定には里モニター会とは、ヴォーリズ医療・保健・福祉の里の基本理念を基に、地域から信頼される病院・施設事業者を目指し、患者様や施設利用者様の安全で快適な環境を整えるために設備や、環境、医療従事者の対応など医療や介護のシステムを含めて、利用者の立場になって要望や建設的な意見をまとめ、ヴォーリズ医療・保健・福祉の里の改善、発展に資するものとされています。里モニター会のメンバーは各事業体からの推薦で患者様のご家族や関係者、地域の方などから構成されています。初めて里モニター会のメンバーに

お会いしたときは、介護や仕事でお忙しいにもかかわらず、里のためにという思いで協力してくださっている事に本当に感謝し、里はこのような地域の方達に支えられているということを実感しました。

今回のモニター会は、病院・在宅と老健・ケアハウスが分かれて行なう分科会の形をとり、私たちは新棟の紹介とリハビリテーションの紹介を行ないました。紹介後、色々なご意見をいただけ、気付かない視点を学びました。私も少しでも里の発展に貢献できるよう頑張りたいと思います。

報告4 新入職員歓迎会に出席して

リハビリテーション科 信濃 仁志



今回は我々新入職者のため新人歓迎会という場を設けていただきありがとうございました。

私個人としては今回歓迎会の場で参加者の皆さんを前に、私たちが思う理想の病院という主旨での劇を発表させていただきました。今回の劇は入職時オリエンテーションの一環で他職種でのグループを作り、理想の病院について話し合い作ったものです。各グループが病院側・患者側の視点に分かれ各々職種・年代様々な新入職者で理想の病院について話し合い相談することは私にとってたいへん新鮮な事でした。そして、様々な職種の視点での意見は自分では盲点となっているものもあり驚きと気づきがありました。また研修させて頂いた場所ツッカーハウスはメリル・ヴォーリズさんが設計

した建築物で身近でヴォーリズ建築を感じる事ができました。今回、研修・歓迎会を通し改めて自分がヴォーリズ記念病院の一員になった事、チーム医療・他職種との連携の大切さを学ぶことが出来ました。その中で今回の歓迎会には多くの方が集まって下さり、いろんな職種の方と話させて頂く機会となり、私たち新入職者にとって大変貴重な時間となりました。ありがとうございました。

今年度診療技術部リハビリテーション科は私を含め7名の入職者がいます。今後任せていただく仕事も増え、より他職種の皆さまと関わらせていただく機会が多くなり、ご迷惑をかける事もあるかと思いますがよろしくお願いします。

報告5 新入職員歓迎会に出席して

1病棟 看護師 神山 佳代



新入職員歓迎会が7月4日にグリーンホテルにて盛大に行われました。院長先生を始め、ご来賓の方々、ご列席の方々より温かなお言葉や激励を頂き、改めて身が引き締まる思いが致しました。そして、改めて「ようこそ、ヴォーリズへ!」と言われたときには4月から一生懸命走り続けてきた日々が、私の前に走馬燈の様に浮かびました。久しぶりの臨床に戸惑うことや涙で前が見えなくなる日もありましたが、いつも私を支えて下さったのは患者様の言葉や笑顔、スタッフを始め、病院職員の諸先輩方です。改めて支えて下さった方々に感謝をすると共に、この会の雰囲気そのものがヴォーリズ記念病院の持つあたたかさなのだと感じました。

和やかな雰囲気の中、いろいろな部署の方と交流することができ、

笑顔が絶えません。おいしい食事と楽しいお話で心もおなかもちいばいになりました。また、4月の同期入社の仲間がそれぞれの場所で頑張っている話や笑顔に出会うことができ、自分も改めて頑張る元気をもらったように感じました。寸劇を会の中で同期の仲間と行い、患者様を支えるために他職種が連携・協力する重要性や同じ思い、目標をもつことが更に力を倍以上に発揮することにつながると実感する機会となりました。

このようなあたたかな会の開催にご尽力下さった皆様に感謝申し上げますと共に、歴史あるヴォーリズ記念病院の一員として自分自身何ができるのかを常に問い、これからも自己研鑽に努めて参りたいと思います。

報告6 リスクマネジメント研修会に参加して

企画渉外課 永福 喜美江



7月7日、リスクマネジメント研修会に参加させて頂きました。

吹雪の寒い夜、馬に乗った旅人が、宿屋に向かって雪の野原と歩いてきたのは、実は湖面上に張った氷上の雪の野原であったことを宿屋の主人から聞いて卒倒した、という例を基に、旅人は何故そのような危険な行動を起こしたのか、そして、その危険を回避するには、どのような対策をとればよかったのかをグループ毎に話し合いました。旅人は、暗さや寒さで、危険が潜んでいるのではないかと深く考える余裕がなく、平野だと思い込み、目の前の宿に向かってしまったのだろう、事前に地域の情報収集をすべかった、見たままで物事を捉えない、大丈夫だという思い込みは捨てるべきだった、又、住民サイドも、誰にでも危険だと分かるように、何らかの安全対策を取っておくべきだった、といった意見が出ました。

今回の研修から、日々の業務でも、目の前の目標に向かって安易に進めず、様々な視点で常に危機管理意識を持ち、自分は正しいといった思い込みで判断・処理しない事、誰もが情報、マニュアル、リスクを共有することで、アクシデントを減らして行くことの大切さを教えて頂きました。私自身、日々、旅人と同じ思考回路をやりがちなため、気づきの良い時間を頂きました。患者さんやそのご家族にも信頼して頂ける病院になるよう、私達職員自身が安心して働ける環境作りをするにはどうすれば良いのか、日々考えたいです。

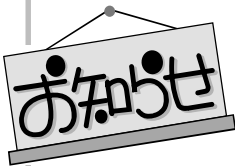
報告7 第215回 ミュージックタイム

さる2014年6月28日、「第215回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

今回はAKB48ではなく楠亀清司さんがリーダーの「近江スーパー64」のハーモニカの演奏を皆さんで楽しみました。

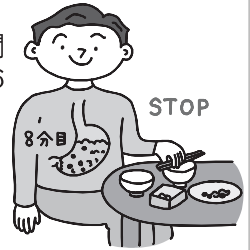
近江八幡を中心に各地で演奏活動をされておられるとのこと。懐かしい映画音楽、歌謡曲など大変盛り上がりました。皆さん心から喜んでおられました。





▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお聞きください。



日 時 8月28日(木)12:00~13:30 場 所 新館研修室(病院内)
講 師 理学療法士

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。

【新規採用】

- 7月 1日 米 山 恭 代 (ホームヘルパー)
- 7月 1日 島 川 義 昭 (事務員・システム室)
- 7月 1日 中 村 美佐江 (保育士)
- 7月16日 塩 冶 智 穂 (看護師・地域連携課)



働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当: 澤谷)

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00

利用時間

月・水・木・土/ 9:30~17:00

火・金/ 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市鷹飼町571

平和堂近江八幡店5階内

TEL 0748-32-5540

近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成26年度前期)

回	月 日	担 当	内 容 (仮)	講師予定
3	9月25日(木) (14:00~16:00)	ヴォーリス老健センター	「折り紙教室」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 3回目9月22日(月)までに往復ハガキで
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を
記入の上、右記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルパーステーション
担当 生駒
(Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、
お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。
正面玄関入って
左側です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治
療等についてお困りのこと
がございましたら
患者サポート支援窓口まで
ご連絡下さい。
(担当 岡田・加藤・村松)

ヴォーリス召天五十年 記念出版のご案内

第1弾

【漫画】W・メレル・ヴォーリス伝



「病人愛に生きたヴォーリスの生涯」から学んでいたく

助に努めたい。公益財団法人近江兄弟社の郷土社より

2014年4月15日初版発行しました。

ご購入を希望の方は、理事課までお問い合わせ下さい。

価格 850円(税込)

ヴォーリス召天五十年 記念出版のご案内

第2弾

【神の国の種を蒔こう】キリスト教メッセージ集



神の国の種を蒔こう

キリスト教メッセージ集

ヴォーリス・メレル・ヴォーリス

90頁 縦向き 2014年4月

多様な活動を生み出した勇気あふ

な人生を送ったヴォーリスの生涯

から学んでいたく

助に努めたい。公益財団法人近江兄弟社の郷土社より

2014年5月1日初版発行しました。

ご購入を希望の方は、理事課までお問い合わせ下さい。

価格 2,150円(税込)